

農福連携交付金活用セミナー

合同会社竹内農園
代表社員 竹内 巧

竹内農園のご紹介

第11回コープさっぽろ農業賞
ビジネスモデル賞 優秀賞
R3.11.26受賞

消費者の目線で北海道の優れた第一次産業
の生産者を応援する賞

主催

北海道・札幌市・ホクレン・北海道ぎょ
れん・北海道生協連・コープさっぽろ



竹内農園のご紹介



当時の天皇皇后両陛下ご視察
開道150年記念式典に併せた地方のご視察
H30年8月3日



竹内農園のご紹介



R7年12月 なす露地 白ネギで登録

現在申請中

サニーレタス・リーフレタス・中玉トマト・
調理用トマト・人参・ピーマン

竹内農園のご紹介

平成26年新規就農と共に農福連携を開始

農福連携技術支援者育成研修 講師 (R2-R7)

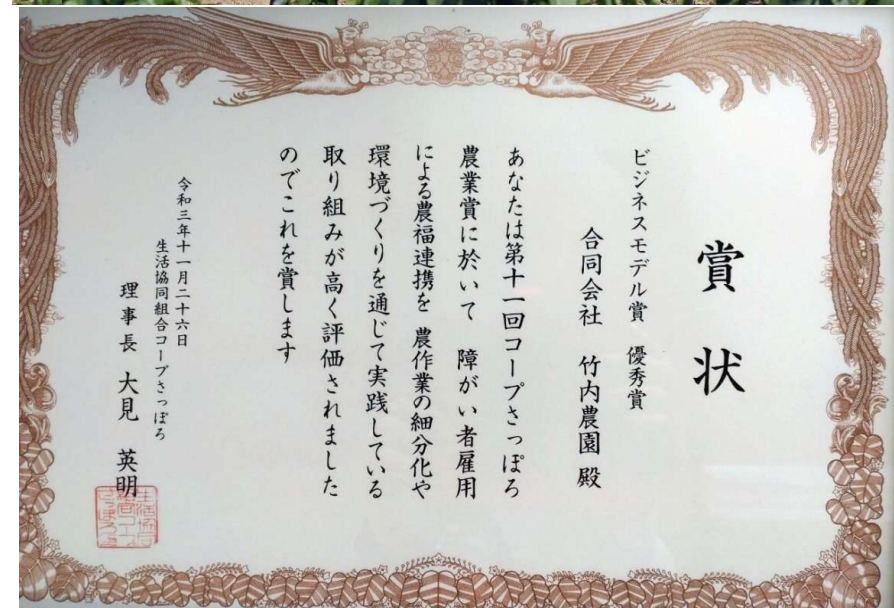
農業者による農福連携の経営実務

農福連携技術支援者 令和6年取得

農山漁村振興交付金を活用した

マニュアル整備 令和4年から令和6年

ハウス整備 令和7年から令和9年



竹内農園の概要

・業務委託先

社会福祉法人	北広島コラボ	知的 生活介護	午前・午後1h	4月～11月	週5日
北ひろしま福祉会	とみがおか	知的 生活介護 入所	午前・午後1h	6月～10月	週2日
株式会社	ワークスタジオ恵庭	知的 就労移行 B型	午前2h 午後1.5h	4月～11月	週5～6日
テイクワン	ワーククラフト恵庭	知的 B型	午前2h 午後1.5h	4月～11月	週5～6日

事前質問
立上当初、事業継続のために苦労＝改善したこと

生・販・技のバランスをとるため +事業所 +社員

- ・私 妻 社員1名 パートさん2名
- ・ 3. 9 ha ハウス 4 棟
 - ①育苗→ピーマン ②小松菜→ピーマン ③納屋ハウス
 - ④小松菜・レタス→中玉トマト→小松菜・春菊
- ・ 15種類の野菜を栽培し、200日の出荷作業

今後の展望

R8より
社員 +1名 パート+1名
農地面積 +30%
ビニールハウス +1棟
(農山漁村振興交付金)
冷蔵庫 +1台
福祉事業所 +1事業所

テイクワンの作業依頼

2月 スノーシュー

4月 葉物播種、スナップエンドウ播種、トンネル掛け、草取り、袋詰め

5月 葉物播種、レタス定植、パオパオがけ、袋詰め

6月 果菜類定植、トンネル掛け 草取り（レタス・スナップエンドウ）

7月 スナップエンドウ・インゲンの収穫、草取り（人参）、袋詰め

8月 果菜類・インゲンの収穫、スナップエンドウ片付け、袋詰め

9月 果菜類収穫、ネギ出荷調整、袋詰め

10月 ネギ出荷調整、袋詰め

11月 ネギ出荷調整、袋詰め

障がい支援程度の幅が広い
幅広く多くの種類の作業を頑張ってくれる



環境を作ってあげる

北広島コラボへの作業依頼

2月 スノーシュー

4月 石拾い

5月 花豆の播種

6月 花豆支柱、草取り（レタス・花豆・スナップエンドウ）

7月 インゲンの収穫、草取り（人参）

8月 インゲンの収穫、スナップエンドウ片付け

9月 インゲンの収穫、人参収穫 **ハウストマト片付け**

10月 人参、花豆収穫

11月 人参、花豆収穫、花豆支柱片付け

人数かけてワースとやる作業が得意
細かい作業は得意・不得意が分かれる
ほぼ毎日来る



環境を作ってあげる

事前質問

立上当初、事業継続のため
に苦労＝改善したこと

生・販・技のバランスをと
るため トライ&エラー

とみがおかへの作業依頼

6月 食用ほおずき定植 支柱差し 雑草取り

7月 食用ほおずき雑草取り

8月 スナップエンドウ片付け 食用ほおずき雑草取り

9月 スナップエンドウ片付け 食用ほおずき雑草取り

10月 もみ殻まき 人参収穫

障がい支援程度は重い
ほおずきの定植は繊細さをそこまで求めない
ほおずきは除草剤がないのでは
ほおずきで稼ぐからもみ殻まきもお願いできる



環境を作ってあげる

農山漁村振興交付金（地域資源活用価値創出対策）のうち
地域資源活用価値創出推進・整備事業（農福連携型）

【令和7年度予算額 7,389（8,389）百万円の内数】

<対策のポイント>

農福連携の一層の推進に向け、障害者等の農林水産業に関する技術の習得、障害者等に農業体験を提供するユニバーサル農園※の開設、農福連携を地域で広げるための取組、障害者等が作業に携わる生産・加工・販売施設の整備、全国的展開に向けた普及啓発、都道府県による専門人材育成の取組等を支援します。

※ 農業分野への就業を希望する障害者等に対し、農業体験を推進する事業

<事業目標>

農福連携等に取り組む主体数（12,000件〔令和12年度まで〕）

<事業の内容>

1. 地域資源活用価値創出推進事業（農福連携型）

① 農福連携支援事業

障害者等の農林水産業に関する技術の習得、作業工程のマニュアル化、ユニバーサル農園の開設、移動式トイレの導入、農福連携を地域で広げるための取組等を支援します。

【事業期間：上限2年間、交付率：定額（上限：150万円/年、経営支援又は地域協議会の設立及び体制整備300万円/年、作業マニュアルの作成等に取り組む場合は初年度の額に40万円加算可能）】

② 普及啓発・専門人材育成推進対策事業

農福連携の全国的な横展開に向けた取組、農福連携の定着に向けた専門人材の育成等を支援します。

【事業期間：1年間、交付率：定額（上限500万円等）】

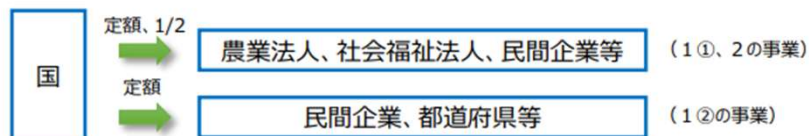
2. 地域資源活用価値創出整備事業（農福連携型）

障害者等が作業に携わる生産施設、ユニバーサル農園施設、安全・衛生面に係る附帯施設等の整備を支援します。

【事業期間：上限2年間、交付率：1/2（上限：簡易整備200万円、高度経営1,000万円、経営支援2,500万円、介護・機能維持400万円）】

<事業の流れ>

※下線部は拡充事項



<事業イメージ>

1. 地域資源活用価値創出推進事業（農福連携型）

① 農福連携支援事業



農産加工の実践研修



養殖籠補修・木工技術の習得



移動式トイレの導入



ユニバーサル農園の開設

② 普及啓発・専門人材育成推進対策事業



普及啓発に係る取組



人材育成研修

2. 地域資源活用価値創出整備事業（農福連携型）



農業生産施設(水耕栽培ハウス)



苗木生産施設



養殖施設



休憩所、トイレの整備



園地、園路整備



処理加工施設

事前質問

アボカドでB型創めたい
使える事業は？

【お問い合わせ先】 農村振興局都市農村交流課（03-3502-0033）¹

①抜いて運ぶ

②袋詰め

③畑作業

④マニュアル整備

抜いて運ぶ ハウス片付け

事前質問
作業細分化のコツは？

できることをできるだけたくさんやってもらう。できなければ職員さんに助けてもらう、農家がやります

生活介護事業所

根を抜く
スズランテープ切り・回収
残渣の運び出し
直管の運び出し
支柱抜き・運ぶ

マルチ押さえ回収
マルチふろしき
灌水チューブのジャバラ折り

B型事業所



抜いて運ぶ ほおずき（露地果菜類）



生活介護事業所

スズランテープ切り・回収

いぼ竹 電牧のポール抜き

電牧の線回収 リールを回す

B型事業所

抜いて運ぶ 花豆



生活介護事業所

収穫

スズランテープ切り・回収

いぼ竹抜き 運び

抜いて運ぶ 花豆

生活介護事業所

単管のやぐらの中に支柱を運ぶ
向きをそろえる
折れたものはやぐらの外

20本でスズランで蝶々結び

B型事業所



抜いて運ぶ 人参

生活介護事業所

収穫

動画



抜いて運ぶ 草取り



生活介護事業所

ナスの草取り
トンネルとマルチの間の草取り



生活介護

B型事業所

レタスの草取り
区別がつかない人もいる

抜いて運ぶ まとめ

- ハウスの片付け、出来る人多い
- 単発の仕事だと福祉事業所のメリット少ない
- 継続的に来てもらう工夫 環境を作る
- 収穫（＝売上）をしてもらうと
農家から呼びやすい
- トンネルビニール・ポール回収もニーズある



①抜いて運ぶ

②袋詰め

③畑作業

④マニュアル整備

野菜の袋詰め作業

- 野菜の計量
- 袋に詰める
- バーコードを貼る
- コンテナに入れる

